

米奥小だより

令和6年9月20日(金)

No.21

米奥小学校 校長 北添 忠

○運動会の練習、頑張ってます！

9月28日の運動会まで、あと1週間余り。秋雨前線の影響で雨が続く可能性があるので、晴れた日はできる限りグラウンドで練習を行っています。秋の気配はありつつも、まだまだ暑い日が続いています。熱中症にならないようにするために大型テントを二つ張り、日陰をつくりました。休憩もこまめにとり、水分補給をしています。それでも、長休みには、うんていで遊んだり、追いかっこをしたりと、元気です。

暑い中ですが、児童は本当に一生懸命練習をします。開閉会式の練習はさておき、競技やダンスの練習は楽しく、そして真剣に。仲間への応援の声も大きく、本番さながらといった感じです。



「デカパンツ競争」
本番では、子どもと
地域の方の二人組で
走ります！



この子どもたちの様子、保護者や地域の方々に見てもらいたい。ひとりひとりが仲間とともに活動し、頑張り、声をかけあうことで自己肯定感が向上します。それが生きる力へとつながります。日々成長中です。

○一輪車チャレンジに向けて

運動会の競技に「一輪車チャレンジ」があります。米奥小学校では、児童が一輪車に取り組みます。私は、この歳になるまで一輪車に乗れたことは一度もないので、その難



しさは想像するしかないのですが、米奥小学校の児童の多くは器用に乗りこなしています。中には、一輪車に乗ったまま、地面に転がっているボールを拾うことができる児童もいます。卒業生の中には、バックできる児童もいたとか。感心するばかりです。ただ、みんな、最初から乗れたわけではないです。低学年の時には乗ることができなかった児童はたくさんいるようです。

今、1年生や9月から転校してきた児童が時間を見つけては練習しています。ふと、放課後のグラウンドを見ると、楽童の担当者や先生に見守られながら、楽しそうにしている子どもたちがいました。今、一輪車を乗りこなしている児童も、かつては先生や友達から教えてもらって一輪車に乗れるようになったはず。



その子どもたちが遊びの中で一輪車の練習をする姿がありました。手でささえながら「こいで!こいで!こいで!」。こけたら「こけてなんぼよ〜」「失敗は成功のもと」などと声掛け。見ているのが楽しくて、動画を撮りました。実はこの翌日には、片手だけの補助で

乗れるようになりました。

運動会までは残りわずか。どこまで成長するか楽しみです。



令和6年度 米奥小学校・米奥地区民合同

大運動会



日時 9月28日(土)9:00~

場所:米奥小学校運動場(雨天時:体育館)

天気の良い放課後。楽童の子どもたちが一輪車を出して、グラウンドで遊んでいました。約2分間の動画です。QRコードをスマホなどで読み込むことで視聴できます。ぜひご覧ください。

(読み込み 1 回目は宣伝が出る場合があります。その場合は、もう一度読み込んでください。)